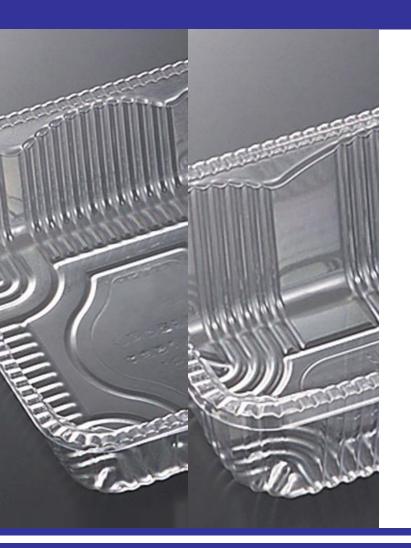
# 2016年3月期 決算説明会



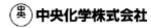
# 2016年6月2日 中央化学株式会社

(JASDAQ スタンダート: 7895)









(I) 2016年3月期連結決算の実績及び 2017年3月期の決算見通し

(Ⅱ) 現状の事業環境

参考資料

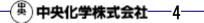
# (I)2016年3月期連結決算の実績 及び2017年3月期の決算見通し

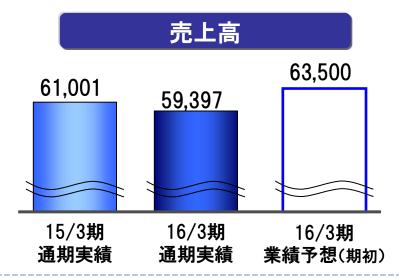
(単) 中央化学株式会社

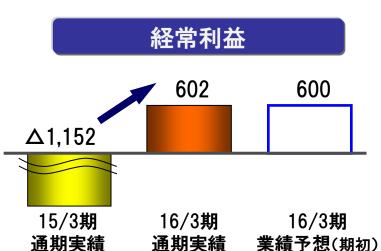
#### (I)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

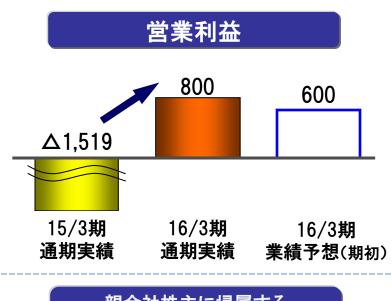
# 2016年3月期 連結決算の実績

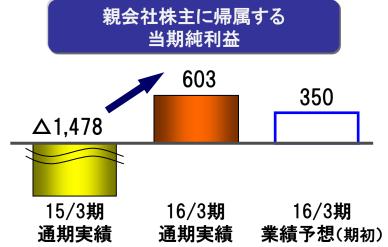
(単位:百万円)





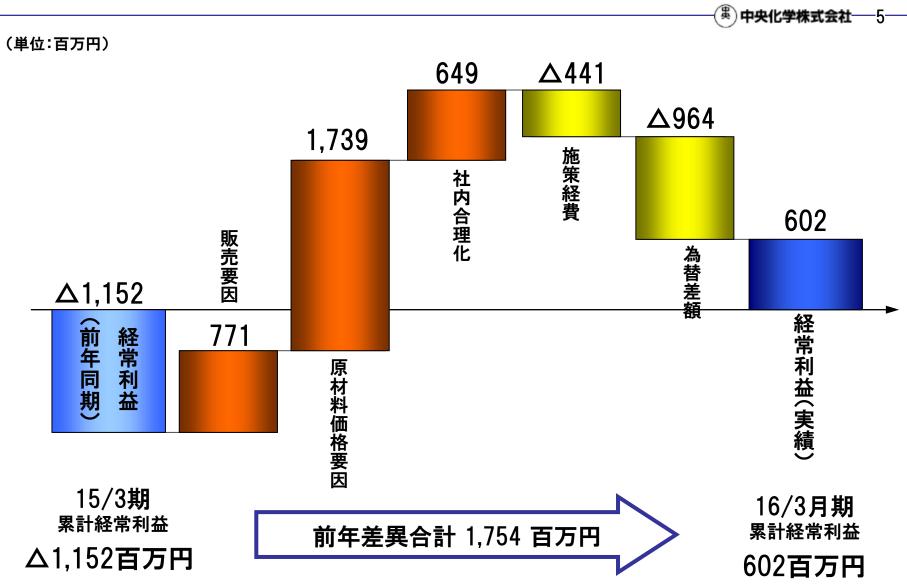






## (1)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

# 連結経常利益の増減分析



#### (I)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

# 報告セグメントの売上高と営業利益

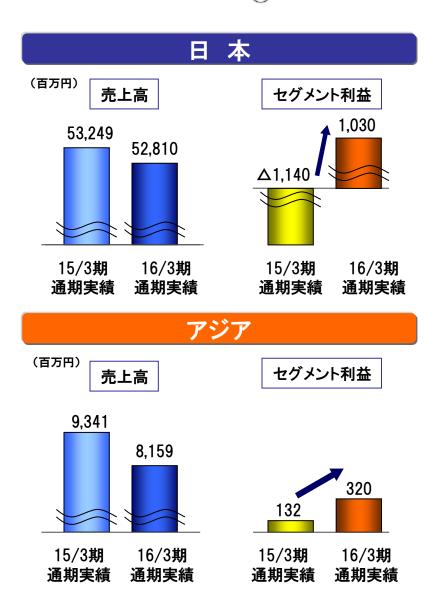
(異) 中央化学株式会社—

#### 日本、アジアともに利益が大幅改善

(単位:百万円)

		15/3期 通期実績	16/3期 通期実績	前期比
日	売上高	53,249	52,810	△439
本	セク <sup>*</sup> メント 利益	△1,140	1,030	2,170
アジ	売上高	9,341*	8,159*	△1,182
ア	セク`メント 利益	132	320	188

※ 2015年3月期連結決算実績の為替レート: 1ドル/120.17円 2016年3月期連結決算実績の為替レート: 1ドル/112.68円



## (I)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

# 貸借対照表の実績

(<sup>実)</sup> 中央化学株式会社<del>----</del>7-

(単位:百万円)

	15/3期 期末実績	16/3期 期末実績	増減額
流動資産	23,020	23,446	426
現金及び預金	3,189	4,211	1,022
受取手形及び売掛金	9,484	9,229	△254
棚卸資産	8,367	7,455	△912
その他	1,980	2,551	571
固定資産	19,688	21,294	1,606
有形固定資産	18,639	20,167	1,527
無形固定資産	486	591	104
	561	535	△26
資産合計	42,708	44,740	2,032
負債合計	34,639	36,237	1,598
有利子負債残高	13,766	15,196	1,429
純資産合計	8,068	8,502	434
(自己資本比率)	18.9%	19.0%	_
負債純資産合計	42,708	44,740	2,032

<sup>※</sup> 百万円未満切り捨て

## (1)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

# キャッシュ・フローの実績

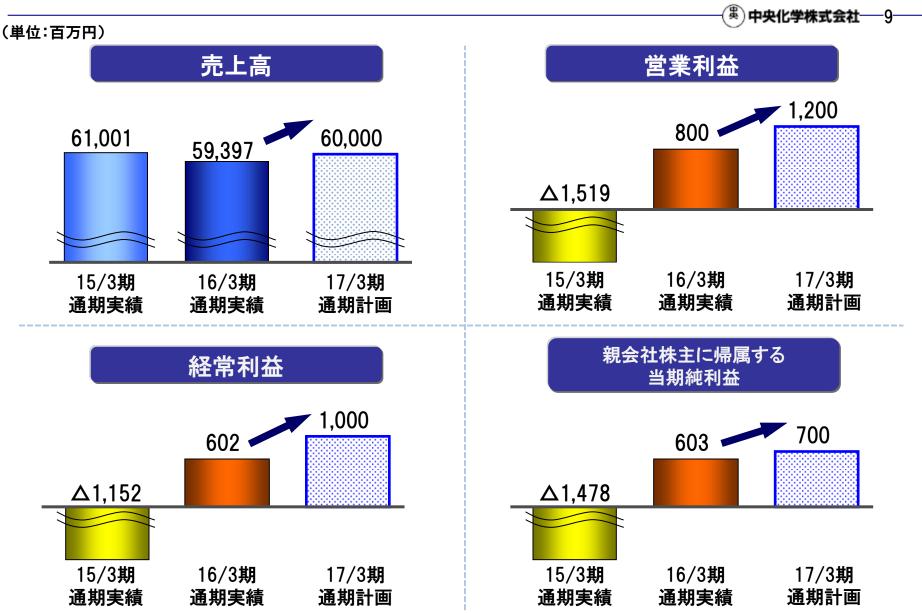
寒 中央化学株式会社──8─

(単位:百万円)

	15/3期 通期実績	16/3期 通期実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,779	4,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△517	△2,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,140	△74
現金及び現金同等物に係る換算差額	224	△144
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△653	1,022
現金及び現金同等物の期首残高	3,836	3,183
現金及び現金同等物の期末残高	3,183	4,205

#### (I)2016年3月期連結決算の実績及び2017年3月期連結決算の見通し

# 2017年3月期 連結決算の通期見通し



# (Ⅱ)現状の事業環境

(単) 中央化学株式会社

## (Ⅱ)現状の事業環境

(<sup>異)</sup> 中央化学株式会社—11-

1. 国内事業の取組み

2. 中国事業の取組み

## 1.国内事業の取組み

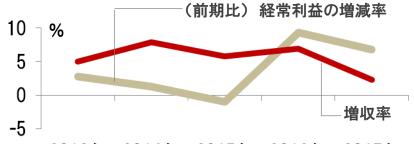
(<sup>実)</sup> 中央化学株式会社―12―

# 1.国内事業の取組み

# 1.国内事業の取組み:国内の業界環境①

- (異)中央化学株式会社— 13 —
- 〇 昨年度の主要小売りは増収増益を確保、但し、数量は横這い
- O 今年度は先行きの不透明感を払拭できず、やや慎重な業績予想
  - 消費者の節約志向が強まっており、主要小売り 各社は慎重な業績予想を立てている
  - 売上高、経常利益ともに伸び鈍化との予想

#### 主要小売業の業績の伸び率

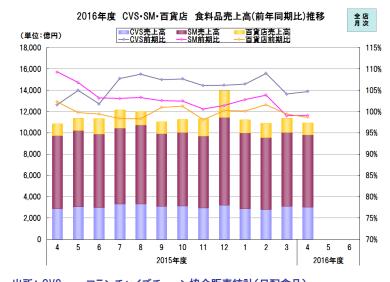


2013年 2014年 2015年 2016年 2017年

(注)2016年2月期決算を発表し、継続比較できる 大手小売業

出所:日本経済新聞記事(小売り業績に陰り)

- コンビニエンスストア全店ベースの売上高(15/1~12月) は初めて10兆円を超え、食料品が好調な推移
- スーパーマーケットは消費税率引き上げの反動から 回復し、生鮮3部門を中心に堅調に推移
- 百貨店の売上高は、高額商品、インバウンドの伸びは 停滞しつつある

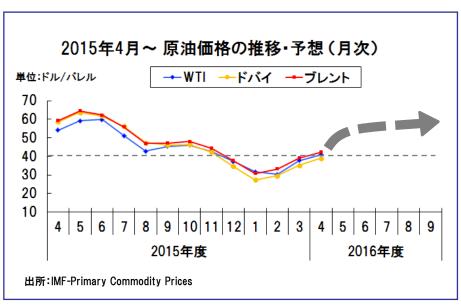


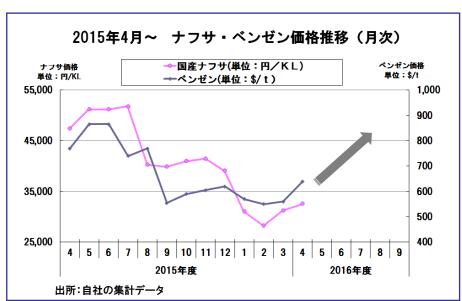
出所: CVS ・・・フランチャイズチェーン協会販売統計(日配食品) SM ・・・チェーンストア協会販売統計(食料品売上高) 百貨店・・・全国百貨店協会売上高概況(食料品売上高)

# 1.国内事業の取組み:国内の業界環境②

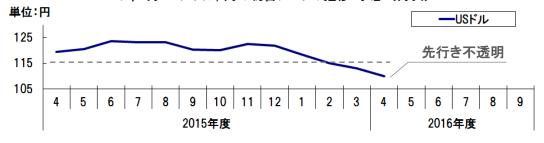
(<sup>実)</sup>中央化学株式会社— 14 —

#### 原油相場は、需給バランス回復の見通しにより底を打ち、上昇基調に転じている





#### 2015年4月~ USドル/円の為替レートの推移・予想(月次)



出所:Principal Global Indicators

1.国内事業の取組み:基本方針

(単) 中央化学株式会社 15 -

生活者視点 ライフスタイルの変化に対応

新たな市場創生 積極的なクリエーション活動

環境調和

• **エコロジ**-

3つのリサイクル

既存市場の維持・拡販

成長分野の取り込み

共創型ビジネス

食品関連企業との協働

グローカル展開

グローバル+ローカル

地域密着

地産地消、6次産業

# 1.国内事業の取組み:市場ニーズを先取りした製品開発

-<sup>(異)</sup>中央化学株式会社---16----

<u>包装資材・機</u> 械メーカー



<u>中央化学</u> 製品開発体制

協働

食品関連企業

全社マーケティング

### 様々な二一ズに様々な手法で応える

人口減少

単身世帯の増加

市場背景

女性の社会進出

環境配慮•循環型社会

人手不足

#### 物流

物流効率 コスト削減

#### 小売業

作業効率 売場創出 環境対応の訴求

#### 消費者

家事軽減・簡便化 レンジアップ 食の安全安心

. . . . . .

## 1.国内事業の取組み:市場ニーズを先取りした製品開発

(異)中央化学株式会社──17-

# 中央化学が目指すもの



トータルコーディネーション

# 1.国内事業の取組み:地産地消、環境調和・エコロジー

─(異) 中央化学株式会社──18─

#### 地産地消、提案型営業の推進

- ・地域ごとのユーザーとの取組み強化
- ・地域ショールームの設置
- ・商談会の開催(全国4会場)
- •東北工場の操業再開



### 環境に配慮した営業の推進

- 環境配慮型製品の拡充
- ケミカルリサイクルの推進
- ・地域循環型モデルの構築・拡大

食品に直接接触する用途に 使用できる環境配慮型製品







# 1.国内事業の取組み:地産地消への取組み事例

(単)中央化学株式会社—19——

#### 東北地区の経済復興への貢献、地域収益力の向上



#### 進展

東北工場 2015年11月操業再開

•東北営業部 2016年5月移転

•仙台配送センター 2016年7月稼働開始(予定)

#### 主な目的

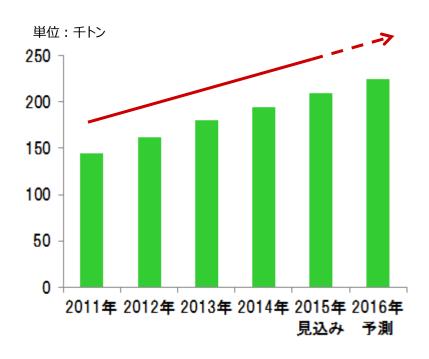
- ・東北地区の経済復興への貢献
- •東北市場のニーズに対応した製品供給
- ・地産地消による物流効率の向上、コスト削減
- 営業効率の向上

## 1.国内事業の取組み:環境取組み事例 CHUO A-PET GREENシリース・上市

(異)中央化学株式会社— 20 —

- O PET容器市場全体は伸びている
- O リサイクルPET樹脂の使用は世界的に拡大している

#### PET容器市場規模推移



出所: 矢野経済研究所レポートなどの公表情報より作成

# 食品に直接接触する用途に使用できる環境配慮型製品



PETトレイ協議会の自主規制基準により、食品に直接接触する用途に使用可能。

環境・資源問題に積極的に取り組む企業として、 食品容器を適切にリサイクルし、循環型社会の実現 に貢献。



PETトレイ協議会自主規制基準

■2種3層シート

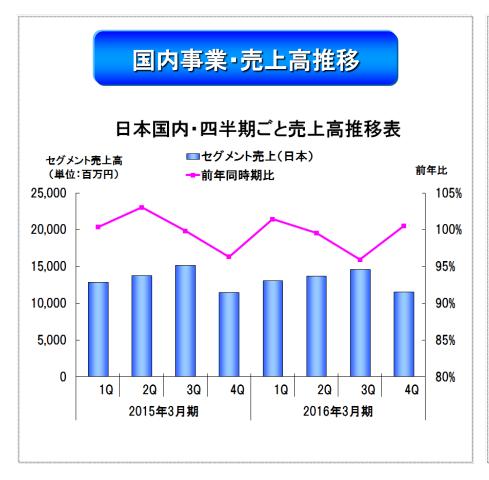


安全・安心なリサイクル原料を中間層に使用したCHUO A-PET GREEN

# 国内事業実績:四半期ごとの推移

(異)中央化学株式会社—21-

# 足元の業績は着実に回復



#### 国内事業•利益改善額推移 日本国内・利益改善額四半期ごと推移表 ■セグメント利益(日本) セグメント利益 前年差額 (単位:百万円) (単位:百万円) 改善額(前年差額) 900 900 600 600 300 300 0 0 -300-300-600 -600-900 -900 1Q **4Q** 1Q 3Q **4Q** 2015年3月期 2016年3月期

# 2.中国事業の取組み

→(異)中央化学株式会社──22──

# 2.中国事業の取組み

# 2.中国事業の概要

- **選)中央化学株式会社― 23 ―**
- グローカル展開(グローバル+ローカル) 5製造拠点、7販売拠点と管理公司
- ○「オール中国中央」の総合力を活かし事業規模を拡大していく



# 2.中国事業の取組み:中国の事業環境

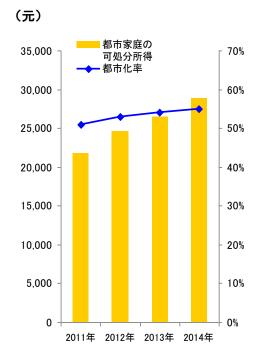
- (里) 中央化学株式会社—24-
- 中国政府は経済運営の改善に注力しているが、その効果は不透明
- 都市部を中心として消費財市場は質・量ともに拡大している
- 包装容器の市場規模は今後も伸び続けていく

#### GDPと社会消費財小売総額

#### (億元) 名目GDP額 700,000 42% **会消費財小売総額** GDP占有率 600,000 41% 500,000 40% 400,000 39% 300,000 38% 200,000 37% 100.000 36% 2011年 2012年 2013年 2014年

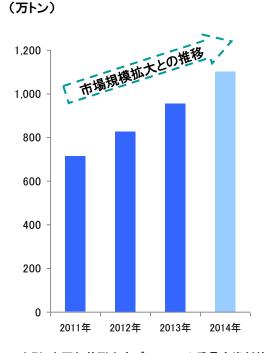
出所:中国国家統計局公表データ

#### 都市家庭の可処分所得 と都市化率



出所:中国国家統計局公表データ等

#### 食品包装容器市場規模

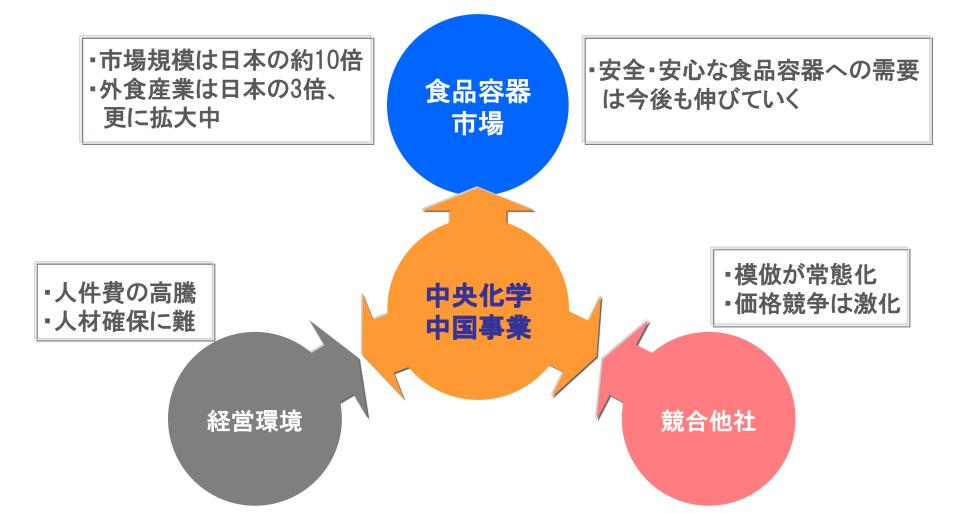


出所:中国包装聨合会プラスチック委員会資料等

# 2.中国事業の取組み:中国事業の現状

(里) 中央化学株式会社— 25 —

- 外部環境は厳しさを増しているが、市場規模は拡大し続けている
- 拡大する市場を取込むために、ハード面・ソフト面での強化が必須



# 2.中国事業の取組み:シェア拡大に向けて

(異) 中央化学株式会社--26-

「安全・安心」のブランドカと総合力を活かし、連携によるシェア拡大へ

# 人材



# 設備



# 製品

- ・人材の現地化
- •人材教育の強化



- ・旧設備の更新
- •自動化設備に よる省人化



- 機能素材、企画型製品の開発
- ・品質の向上による差別化



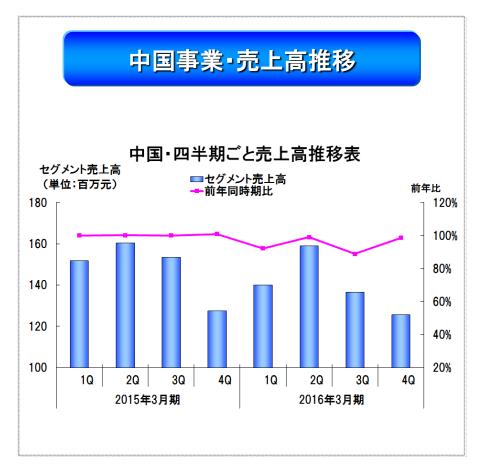
公司間、製・販の連携強化

既存市場の維持・拡販 新市場、新規顧客の獲得

# 中国事業実績:四半期ごとの推移

(<sup>実)</sup>中央化学株式会社—27—

# 足元の業績は着実に回復





# 添付資料

(単) 中央化学株式会社

# 2016年3月期 連結決算の実績

(里) 中央化学株式会社— 29 —

(単位:百万円)

	15/3期	16/3期		
	通期実績	通期実績	前期比	期初計画
	(構成比)	(構成比)	〈対比〉	(構成比)
売 上 高	61,001	59,397	△1,604	63,500
	(100%)	(100%)	<△2.6%>	(100%)
売 上 総 利 益	11,094 (18.2%)	13,858 (23.3%)	2,764 <+24.9%>	_
営業利益	△1,519	800	2,319	600
	(一)	(1.3%)	<>	(0.9%)
経常利益	△1,152	602	1,754	600
	(一)	(1.0%)	<—>	(0.9%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	△1,478	603	2,081	350
	(一)	(1.0%)	<>	(0.6%)

# 2017年3月期 連結決算の見通し

(異)中央化学株式会社— 30 —

(単位:百万円)

			15/3期	16/3期	17/3期	
			通期実績 (構成比)	通期実績 (構成比)	通期見通し (構成比)	前期比 〈対比〉
売	上	高	61,001 (100%)	59,397 (100%)	60,000 (100%)	603 <+1%>
売総	利	上益	11,094 (18.2%)	13,858 (23.3%)	_	_
営	業	利 益	△1,519 (—)	800 (1.3%)	1,200 (2.0%)	400 <50.0%>
経	常	利 益	△1,152 (—)	602 (1.0%)	1,000 (1.7%)	397 <66.0%>
	会社株主		△1,478 (一)	603 (1.0%)	700 (1.2%)	96 <15.9%>

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

資料に掲載されている事項は、資料作成時点における 当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証 又は約束するものではありませんのでご了承ください。